

園芸市場情報

令和8年2月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

2月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をかなり上回り、相場は前年を大幅に下回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をかなり下回るか！

花きは、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

* 第46回千葉県フラワーフェスティバルが開催されました！！ *

1月15日(木)～18日(日)の4日間、そごう千葉店において「第46回千葉県フラワーフェスティバル」が開催されました。会期中は、花き共進会のほか、(株)第一花きによる伝統の手ゼリによる模擬ゼリ、フラワーアレンジメント教室等、多様な催しも開催され、会場は連日盛況となりました。

花き共進会では337点の出品があり、試験研究や市場関係者等の専門家により厳密な審査が行われ、農林水産大臣賞には南房総市・加藤英世さんのファレノプレシス(胡蝶蘭)の「アンティーク」が選ばれました。

加藤さんは、(株)大田花きが主催する「フラワーオブザイヤーOTA2025」においても、国内外約7万点以上の中から「優秀賞」に選出されています。日々の市場関係者等との情報交換を絶え間なく行い、市場・小売店ニーズを見極めた上で、これまで出回ることが少なかったニュアンスカラーの品種を出荷し、評価を得ています。

今後の花き業界をリードする生産者の一人として更なる活躍が期待されます。おめでとうございます！



会場には県内花き生産者から出品された自慢の逸品が並びました！



農林水産大臣賞
ファレノプレシス「アンティーク」
加藤英世さん(南房総市)

C O N T E N T S (目次)

<p>I 青果情報 1月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 2月の見通し 今月の青果物 特集「なばな」</p>	<p>1頁</p>
<p>II 花き（切花）情報 1月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 2月の見通し（ストック、カラー） 12月の入荷量と単価の経過 <確定値></p>	<p>6頁</p>
<p>III やっちゃんば閑話 「いちごの季節」</p>	<p>7頁</p>
<p>IV 首都圏掲示板 「関東園芸振興連絡協議会による九州地方視察」</p>	<p>8頁</p>

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 3%未満
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~6%未満
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~16%未満
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 12月下旬～1月中旬の経過

気 象 12月下旬は冬型の気圧配置が長続きせず、暖かい空気が流れやすかったため、旬平均気温は全国的に高かった。また、低気圧の影響で全国的に天気が崩れ、旬降水量は西日本太平洋側を除いて平年よりも多かった。

1月に入ると、上旬は冬型の気圧配置が強まり、北・東日本日本海側の一部で大雪となった。しかし、冬型の気圧配置は長続きせず、中旬は低気圧が頻繁に日本海から北日本を通過し、暖かな空気が本州付近に入りやすかったため、旬平均気温は全国的に高くなった。東日本太平洋側以西は低気圧の影響を受けにくく、少雨、多照の傾向となった。

野菜類

入荷量 「はくさい」「キャベツ類」「だいこん」を中心に入荷。

「はくさい」は茨城県産が夏の高温乾燥の影響を受け小玉傾向となり、巻きが緩かったため、栽培面積は拡大したものの箱数が伸びなかった。「キャベツ類」も低温干ばつの影響で小玉傾向となり、不作だった前年を大幅に上回ったものの、平年と比べると入荷量は少なかった。

野菜全体では、12月下旬から1月中旬までの入荷量は98,976 t（前年比105.1%）と少なかった前年をやや上回った。

相 場 年末に上昇した相場は年明け上旬から中旬にかけて下落し、例年と同様の値動きとなり、多くの品目で高値となった前年を大幅に下回った。

「レタス類」は12月下旬の雨で前進出荷と大玉傾向がみられたが、年明けは一転落ち着いた出荷量となったことからラップ物を中心に相場が上がった。「キャベツ類」は上中旬に特売需要が続き荷動きは良好だった。

野菜全体では、12月下旬から1月中旬までの価格は311円/kg（前年比80.4%）と、高値となった前年を大幅に下回った。

果実類

入荷量 「みかん類」「りんご類」「かんきつ類」を中心に入荷。

「みかん類」は前年とは異なり豊作基調だが、着色遅れにより「早生みかん」から「普通みかん」への切り替わりが遅れた。

「いちご類」は増加が遅れ、クリスマス需要期には不足となった。

果実全体では、12月下旬から1月中旬までの入荷量は33,850t（前年比110.3%）と前年をかなり上回った。

相 場 販売金額は「みかん類」「いちご類」「りんご類」が中心となった。

「みかん類」は入荷潤沢だった一方、荷動きは鈍く価格は前年を大幅に下回った。「いちご類」はクリスマスの需要期は不足感から前年をかなり上回る価格となったが、その後は前年並に落ち着いた。

果実全体では、12月下旬から1月中旬までの価格は582円/kg（前年比85.9%）と前年をかなり下回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2025年12月下旬～2026年1月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	開市日数 本年6日・前年6日				開市日数 本年5日・前年5日				開市日数 本年6日・前年6日				開市日数 本年21日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	35,253	98.9	337	82.8	30,013	115.7	309	76.7	33,709	103.5	285	81.3	98,976	105.1	311	80.4
うち外国産	781	117.1	392	79.3	677	117.1	350	82.8	779	107.1	313	80.4	2,237	113.4	352	80.9
果実総量	16,143	108.3	562	89.6	7,206	117.4	656	83.3	10,501	108.7	563	82.2	33,850	110.3	582	85.9
うち外国産	500	70.0	324	109.7	422	78.8	330	110.3	427	65.9	334	106.0	1,349	71.1	329	108.5

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,462	102.6	93	65.8	3,261	109.6	83	54.7	2,949	99.8	63	46.8	9,671	103.9	80	56.4
にんじん	2,183	95.6	182	95.2	1,308	117.5	167	87.8	2,069	100.2	148	76.5	5,561	101.8	166	86.5
はくさい	4,656	92.7	63	62.1	4,315	123.5	64	49.5	4,283	101.9	54	35.8	13,254	104.2	60	48.2
キャベツ類	4,073	123.5	89	29.7	4,150	153.1	75	24.0	4,113	122.8	81	34.0	12,336	131.8	82	29.0
ほうれんそう	523	112.7	591	78.7	462	128.3	594	74.6	535	109.7	519	77.1	1,520	115.9	566	77.2
ねぎ	1,825	97.8	456	88.5	1,330	116.5	484	81.1	1,657	109.2	318	64.9	4,811	106.4	416	79.0
レタス類	2,082	104.9	233	46.4	1,752	106.5	230	51.0	1,769	103.4	249	65.7	5,603	104.9	237	53.0
きゅうり	1,106	98.3	551	97.1	1,259	95.7	487	110.7	1,293	103.1	492	103.0	3,658	99.0	508	103.4
なす	361	116.4	555	74.9	436	114.1	507	90.2	400	94.2	487	88.4	1,197	107.2	515	84.7
トマト	1,002	95.6	620	95.1	1,413	118.0	519	95.5	1,512	110.6	439	92.7	3,928	108.7	514	93.7
ピーマン	444	99.2	601	80.6	399	90.9	635	97.3	438	83.6	715	97.8	1,281	90.8	650	91.4
さといも	385	75.1	520	119.0	70	76.2	463	111.3	164	78.2	455	118.1	619	76.0	496	117.8
ばれいしょ類	1,816	77.7	281	146.5	1,490	117.8	289	128.4	2,313	100.7	292	129.2	5,620	95.2	288	135.5
たまねぎ	2,153	81.8	229	159.9	1,511	84.0	236	160.3	2,383	91.0	242	155.8	6,047	85.8	236	158.6
生しいたけ	270	95.3	1,322	99.8	216	106.1	1,240	99.8	201	94.3	1,096	100.2	688	98.2	1,230	100.0
かぼちゃ	488	109.5	300	97.3	388	123.0	268	85.9	454	106.9	251	77.8	1,330	112.2	274	87.1
さやえんどう	4	131.8	2,596	50.6	3	112.6	1,296	78.7	2	99.9	1,260	78.4	9	115.6	1,835	62.7
かんしょ	815	78.4	284	95.1	429	100.3	290	101.0	919	83.0	286	102.7	2,163	84.0	286	99.3
かぶ	443	111.0	146	85.0	327	102.9	153	84.3	396	96.5	142	86.7	1,165	103.4	146	85.4
ごぼう	219	71.1	535	108.8	160	146.9	381	83.5	119	88.1	492	94.8	497	90.2	475	96.7
こまつ菜	423	108.1	401	67.9	357	106.9	397	68.6	344	98.6	382	70.9	1,124	104.7	394	69.1
こねぎ	133	110.5	1,191	68.4	115	118.5	1,105	65.3	119	101.1	929	70.5	367	109.5	1,079	68.4
糸みつば	133	98.0	1,564	92.8	59	100.3	1,100	94.4	33	100.4	596	95.4	225	98.9	1,300	93.0
しゅんぎく	121	103.5	1,402	87.1	84	90.7	1,238	98.6	67	88.3	887	96.1	272	95.3	1,224	93.3
にら	166	100.3	1,177	86.3	145	108.7	1,113	73.5	180	99.1	940	68.8	491	102.2	1,071	76.2
セルリー	217	99.7	233	75.7	144	114.4	227	73.2	188	95.5	231	80.9	549	101.6	231	76.8
カリフラワー	154	169.3	258	50.8	101	141.9	227	58.6	110	169.8	262	62.3	364	160.9	251	56.3
ブロッコリー	1,073	149.7	423	50.1	851	133.8	422	60.7	845	137.0	502	78.4	2,769	140.6	447	61.0
サラダな	22	90.7	591	79.3	15	106.4	579	72.6	16	100.2	496	65.4	53	97.7	559	73.2
パセリ	18	129.0	1,831	46.1	10	132.0	1,483	39.2	10	103.7	1,313	65.5	37	121.8	1,602	48.4
チンゲンサイ	91	84.8	375	87.9	80	92.1	382	89.0	99	93.2	382	81.9	270	89.9	379	86.0
エンダイブ	3	140.5	1,109	76.0	1	89.0	1,024	72.8	2	108.2	923	82.9	6	117.1	1,043	77.4
ミニトマト	515	113.1	948	98.0	686	118.7	720	84.3	585	101.4	634	84.0	1,786	110.9	758	89.1
とうもろこし	1	151.5	661	94.3	1	228.4	703	105.0	4	895.8	625	161.3	6	377.4	646	106.5
いんげん	48	136.9	1,015	61.2	35	138.4	1,176	81.6	32	118.2	1,282	79.4	116	131.5	1,138	71.9
そらまめ	12	196.0	1,196	87.6	16	254.4	931	63.1	25	156.7	919	74.0	52	186.4	985	74.6
えだまめ	5	111.6	1,793	104.3	1	68.9	2,119	86.0	2	86.9	2,290	96.6	8	96.5	1,951	95.8
やまといも	47	89.3	766	107.4	20	107.3	730	102.3	24	90.4	753	110.9	90	93.0	755	107.2
根しょうが	42	93.4	930	122.7	30	112.5	920	101.0	33	99.3	916	101.9	105	100.1	923	109.7
マッシュルーム	37	97.4	1,268	99.2	34	116.1	924	80.1	37	105.1	946	86.7	109	105.4	1,049	89.1

品目 (果実)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	11,918	116.5	349	79.3	3,712	142.2	299	67.7	5,151	132.5	303	63.7	20,782	124.2	328	73.3
(早生みかん)	2,155	169.6	346	78.2	395	223.8	337	66.5	495	249.9	412	75.0	3,045	185.1	355	76.9
(普通みかん)	9,759	108.9	349	79.5	3,311	136.0	295	67.5	4,656	126.2	291	61.8	17,726	117.5	324	72.5
かんきつ類	944	105.1	535	97.2	915	122.8	389	86.0	1,928	98.8	386	75.6	3,787	105.4	424	83.4
ポンカン	120	194.5	308	72.3	228	131.8	314	70.6	481	99.1	286	63.6	829	115.1	297	66.5
いよかん	66	62.7	295	88.1	157	101.4	301	82.2	470	115.1	284	76.6	693	103.7	289	79.4
不知火	139	103.8	955	93.8	58	153.5	749	74.8	195	69.3	678	79.8	392	86.5	787	86.3
りんご類	1,201	80.5	481	93.0	882	88.7	457	88.9	1,301	81.2	452	90.6	3,384	82.8	463	91.1
(ふじ)	880	77.3	470	91.5	669	87.6	466	91.3	990	84.7	455	89.2	2,539	82.7	463	90.5
いちご類	802	111.4	3,028	108.2	1,068	102.2	2,172	100.8	1,180	112.3	1,927	99.1	3,050	108.3	2,302	102.8
とちあいか	395	121.3	2,843	111.6	507	115.6	1,897	105.2	617	120.3	1,704	101.6	1,519	118.9	2,065	106.3
(とちおとめ)	83	66.0	2,781	112.1	122	69.4	1,873	103.7	120	76.6	1,715	103.7	326	70.9	2,047	105.5
(あまおう)	75	119.6	3,249	100.3	107	99.5	2,853	95.5	100	119.9	2,754	97.0	282	111.2	2,923	97.4
その他いちご	137	111.6	3,452	106.1	176	91.2	2,679	103.1	196	106.7	2,299	95.2	509	101.9	2,741	101.8
メロン類	138	106.2	1,434	84.7	72	99.5	1,519	105.3	97	95.9	1,277	98.8	307	101.2	1,404	93.6
(アールスメロン)	109	100.6	1,567	85.2	47	95.0	1,860	109.6	64	106.9	1,513	95.4	220	101.0	1,614	93.0
すいか類	20	116.1	460	101.5	5	59.1	386	115.8	9	210.3	555	102.0	34	112.5	473	109.9
ぶどう類	130	81.9	2,344	105.3	47	105.3	2,108	93.0	61	78.1	2,032	98.2	239	84.6	2,217	101.3
(シャインマスカット)	112	87.5	2,566	100.1	31	98.4	2,811	98.0	39	82.1	2,734	94.8	182	87.9	2,644	98.5
かき類	296	108.4	474	88.9	74	141.7	462	84.6	143	85.8	467	82.7	513	104.3	470	86.2

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,740	101.7	90	64.0	1,646	104.8	85	56.4	1,583	110.3	62	45.6	4,968	105.3	79	55.7
にんじん	1,876	97.9	180	98.2	1,201	125.7	168	87.5	1,853	108.9	147	75.5	4,930	107.8	165	87.0
キャベツ類	1,270	175.2	89	34.5	1,415	194.9	75	25.9	1,050	139.4	82	28.3	3,735	169.5	82	29.3
ほうれんそう	23	98.8	458	67.5	25	128.8	428	63.4	31	110.5	400	69.2	79	111.7	426	66.8
ねぎ	393	102.9	467	89.2	381	115.0	504	85.4	505	107.7	342	66.1	1,279	108.2	429	79.4
レタス類	83	105.5	332	51.7	90	144.2	316	52.7	110	121.8	293	59.0	283	122.3	312	54.3
きゅうり	158	76.3	546	96.6	210	89.9	454	114.1	226	116.1	478	102.5	594	93.5	488	103.0
なす	1	42.2	685	88.7	1	58.0	664	101.7	1	69.0	638	94.0	2	56.2	659	93.9
トマト	49	167.2	581	95.9	73	154.4	507	93.9	62	140.1	423	87.7	184	152.3	498	93.2
ピーマン	1	64.7	1,014	87.6	1	73.1	998	91.4	1	135.5	1,013	84.6	4	80.5	1,009	88.3
さといも	34	74.5	513	114.8	13	139.1	450	116.5	14	153.8	389	108.3	61	95.0	471	110.7
かんしょ	382	92.2	270	97.3	247	121.0	281	99.1	477	84.4	273	100.6	1,106	93.4	274	99.4
かぶ	359	108.8	141	84.4	279	103.6	153	83.8	322	93.0	144	86.7	960	101.5	145	85.0
こまつ菜	11	64.6	367	71.3	7	40.6	369	69.4	6	49.2	325	66.2	24	51.8	357	69.4
しゅんぎく	38	104.3	1,408	87.5	30	88.3	1,180	100.8	25	86.3	865	98.3	93	93.6	1,188	95.4
サラダな	9	98.8	620	79.8	7	93.8	615	78.8	8	90.6	516	70.0	25	94.6	585	76.5
パセリ	11	131.1	1,767	43.0	6	145.0	1,259	28.9	6	100.2	1,103	60.0	22	124.5	1,463	42.5
ミニトマト	36	67.4	946	111.5	38	70.2	848	93.7	31	58.4	747	94.9	105	65.4	852	100.5
なのはな	43	212.9	860	43.7	44	155.9	765	56.5	58	162.4	856	68.3	145	172.3	829	56.9
やまといも	0	98.6	747	106.4	10	102.6	721	105.7	16	112.8	712	104.4	26	108.6	715	104.9

品目 (果実)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
いちご類	9	67.7	2,713	107.1	19	92.5	1,896	100.0	19	123.3	1,737	99.4	48	95.6	1,985	98.3
(とちおとめ)	7	81.9	2,677	104.8	12	90.0	1,805	100.0	10	112.4	1,622	98.9	29	94.3	1,947	99.3
その他いちご	2	45.0	2,821	112.5	7	98.2	2,046	98.9	9	137.2	1,862	98.1	19	98.1	2,048	96.5
メロン類	1	63.2	1,100	76.2	1	83.9	1,193	107.6	1	29.5	865	76.6	3	54.4	1,083	88.1

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 2月の見通し

野菜

2月上旬ごろまでは関東・西南暖地で平年よりも気温は低く、また、2月末ごろまでは雨が少ない状態が続く予報となっている。「きゅうり」「なす」「ピーマン」は落ち着いた入荷が続く見通し。

「トマト」は1月下旬からの寒波で着色が遅れ、玉伸びも鈍くなる可能性が高い。

「ばれいしょ類」は春商材の引き合いが強くなるため、九州産の需要が高まるが、鹿児島県産は定植遅れで2週間ほどの遅れ、長崎県産は1月で出荷終了の見込み。

2月の野菜入荷量は前年をかなり上回り平年並、単価は前年を大幅に下回り平年並の見込み。

果実

「不知火」「ぼんかん」「いよかん」等、中晩柑類が最盛期に入る。「みかん類」と同様に豊作かつ大玉傾向な産地が多い。

「りんご類」は青森県産中心の入荷。春節絡みの1月後半からの輸出需要が終わり、通常の出回りに戻るものの、青森県産の作柄不良につき、数量は多くない見込み。

「いちご類」は栃木県産や福岡県産で2番果のピークを迎えて十分な数量となる見込み。

2月の果実入荷量は前年をやや上回るものの平年をかなり下回り、単価は前年をかなり下回るものの平年をかなり上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↓↓↓	↘↘	主産地は神奈川県、千葉県。1月は2L中心の豊作・前進傾向で推移したが、低温乾燥の影響で2月は1月より減少傾向。また、露地物が減少しトンネル作にシフトする時期だが、資材費高騰によりトンネル作の面積は減少傾向にある。月全体の入荷量は前年・平年並を見込む。
にんじん	⇒	↓↓↓	↓↓↓	↑↑	主産地は千葉県。葉が枯れ上がってきたこと、すいか等春品目の作業との兼ね合いから、収穫ペースは落ちるため、1月と比較して入荷量は減り、相場は若干上がると考えられる。予想入荷量は前年並で平年を大幅に下回る見込み。
キャベツ類	⇒	↓↓↓	↓↓↓	↗	主産地は愛知県、千葉県。乾燥の影響が出ており、上旬に端境に入り数量減少、中旬以降の持ち直しも降雨次第。愛知県は「もうひと伸び」という状況で、大玉比率は低下しつつも生育自体は順調。予想入荷量は前年並で、平年を大幅に下回る見込み。
ねぎ	↗↗	⇒	↓↓↓	↘↘	主産地は千葉県、埼玉県、茨城県。太りよく、潤沢な入荷が見込まれる。低温乾燥の影響により葉の確保が難しくなり、下位等級の増加が予想されるが、生育自体は各産地順調。予想入荷量は前年をかなり上回り、平年並を見込む。
きゅうり	⇒	↘↘	⇒	↗	主産地は宮崎県、千葉県。西南暖地産と関東産が中心となる。各産地とも天候は良いものの、燃油代高騰に伴い暖房の設定温度が低くなっていると予想される。今後の冷え込みや日照等、天候次第だが予想入荷量は前年並で、平年をかなり下回る見込み。
トマト	⇒	↘↘	↘	↗↗	主産地は熊本県、栃木県、愛知県。寒さで着色が進まず、また、小玉傾向となっていることから、入荷量は1月よりも減少傾向となる見込み。主産地からの入荷量は平年並かやや減程度だが、全国的な面積の減少等もあり、全体の入荷量は前年並で平年をかなり下回る見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

なばな

主要産地のなばなの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2024年度2月入荷量	2024年度2月シェア率
香川県	28 t	9.1 %
徳島県	33 t	10.6 %
千葉県	201 t	64.9 %
茨城県	10 t	3.3 %

2月入荷予測	280t(前年比108.9%、平年比99.4%)		
2月価格予測	1,000円(前年比91.1%、平年比100.7%)		
2月市況予測	(上旬) 弱保合 ↘	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 強保合 ↗

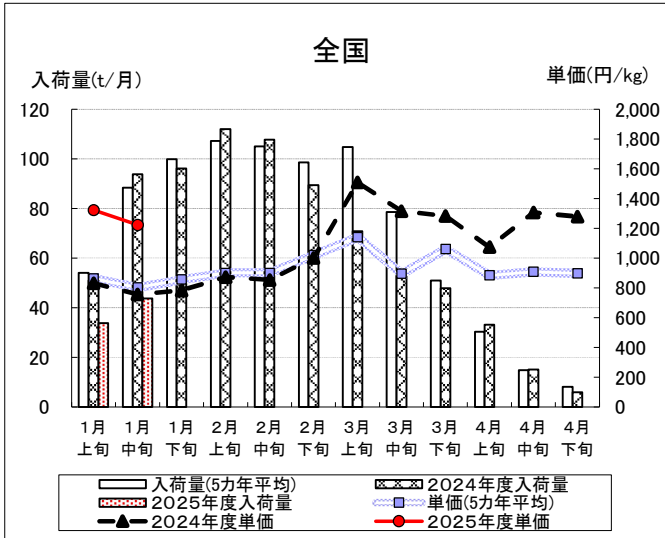
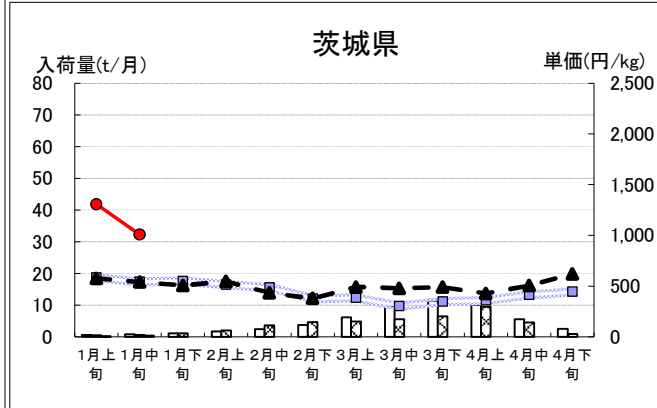
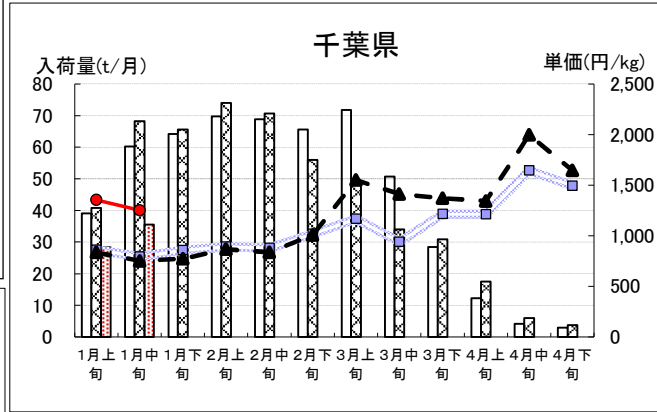
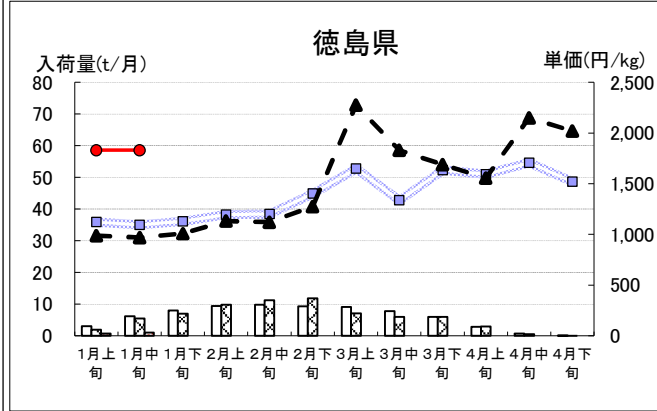
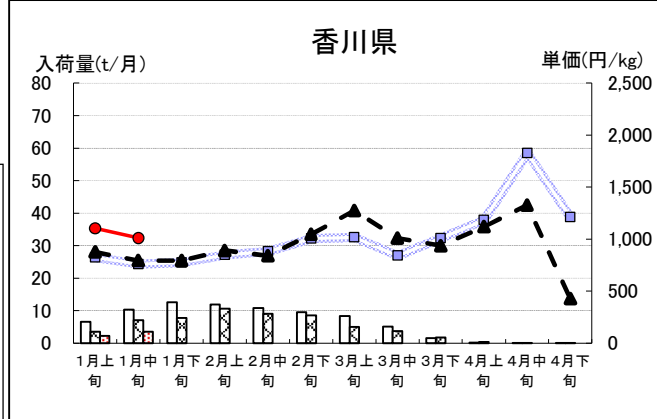
今後の競合産地の動向は?

なばな(なのはな)はアブラナ科の植物の花蕾、茎、葉を食用としたものです。観賞用との兼用品種もあれば、芽キャベツとケールの交配種等、多様な生い立ちの品種があり荷姿もさまざまです。

春の始まりを告げる品目となっており、花蕾の鮮やかな黄色や爽やかな苦みなどが特徴です。最大の需要期は、ひな祭りがある3月上旬で、観賞用に切り花が飾られるだけでなく、食用としてもおひたし、和え物、お吸い物等に使用されることが多いです。

千葉県産は夷隅、安房、君津といった県南部での生産が中心で、例年、11月から出荷量が増え始め、早種～晩生の品種リレーにより、3月末ごろまで出荷が続きます。需要期である3月上旬に十分な出荷量を確保できるよう、品種バランスの調整がなされています。千葉県以外の主な産地としては、香川県・徳島県といった四国の産地や、同じ関東では茨城県がありますが、都中央卸売市場においては千葉県産が71.2%と圧倒的な入荷量シェアを誇ります(令和7年)。

名前も相まって花蕾ばかりが注目されがちですが、花蕾、茎、葉とそれぞれ食感や風味が異なるため、食べ方を工夫するとより一層楽しめます。



II 花き(切花)情報

1月(中旬)までの経過

年末年始需要に向けた12月中下旬の入荷は、カーネーションを始めとして入荷が不安定であり、単価も安定しなかった。1月に入るとストックやアルストロメリア等を中心に入荷し前年よりは単価が下がったが、中旬には平年並みで推移した。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	12月下旬は前年をかなり上回り、1月上旬はかなり下回った。1月中旬は前年をやや上回った。
相場	12月下旬から1月上旬まで、前年をかなり下回り、中旬は大幅に下回った。
動向	年末年始の需要に向けた入荷が期待されたが、バラやコギクを中心に量がまとまらず単価も安定しなかった。

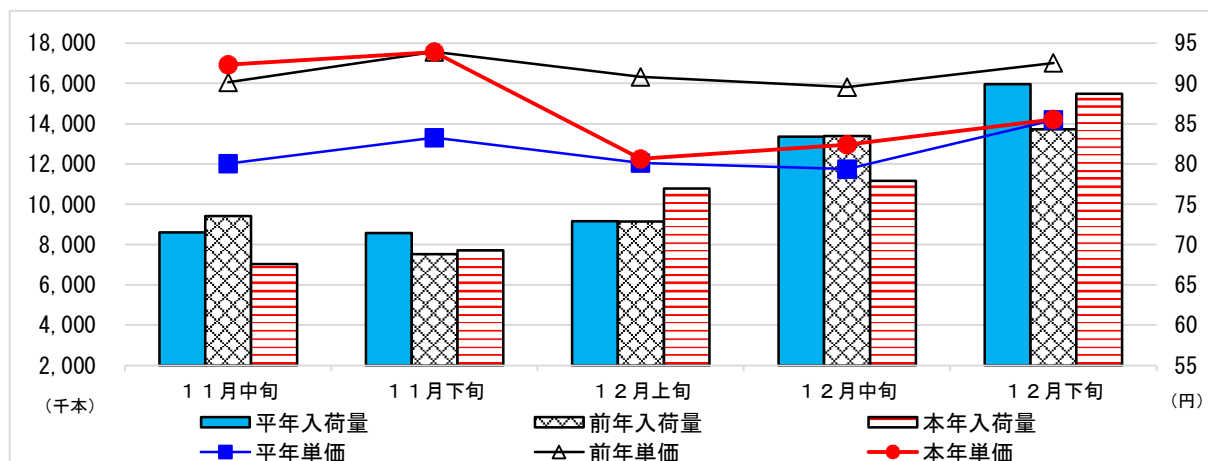
品目別経過

品目	経過
ストック	(株)大田花き 前半はお正月休みがあったため、数量纏まって出荷、後半は安定的な出荷となった。単価面でも安定的に推移した。
カーネーション	(株)世田谷花き 入荷量は少なく、中値で安定した。
カラー	(株)大田花き 千葉の湿地性は増え始めるも、冷え込みが強まった影響で、1月後半はやや伸び悩む。九州他の畑地性も曇天が多く、丈が伸びにくい状況から下物が増加。全体的な入荷量は大きく伸びず。

2月の見通し

品目	見通し
ストック	(株)世田谷花き 千葉県産中心の入荷。陽気次第ではあるが下旬にかけて入荷量増え、価格も落ち着きそう。
カーネーション	(株)大田花き 旧正月の影響で中国産の出回りが多少減少。国産の出回りは落ち着いており、洋花中心の動き。2月下旬より送別需要が動き始める。

12月の入荷量と単価の経過<<確定値>> [(株)大田花き]



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「いちごの季節」

2月に入り、陽射しも曇り気も春めいてきた。これを後押しする旬の果物といえば、なんといっても「いちご」。生果販売に加え、コンビニのスイーツ、専門店のパフェ、ホテルのデザートブッフェやアフタヌーンティーなど、各所で「いちごフェア」が開催されている。身近なものから高級品まで幅広く活躍する、まさに春のトップスターである。

そこでふと思い出したのが、昔のいちごのこと。筆者（団塊ジュニア世代）が幼少の頃、いちごはスプーンで果肉を潰し、砂糖と牛乳をかけて食べていた。スプーンは専用品で、底面は平たく、いちごの粒々を模した模様が付いており、果肉を潰しやすく、また滑りにくくなっていた。慎重にいちごを潰し、柔らかくなった果肉を味わい、ピンク色に染まった甘い“いちご牛乳”を飲み干すまでの一連の流れが楽しく、至福のひとつときであった。

それを思うと、当時のいちごは子供でも簡単に潰せるくらいに柔らかく、牛乳や砂糖を入れたくなるほどに酸っぱかったのだろう。「千葉県野菜園芸発達史」によると、昭和58年の本県のいちご生産は、栽培面積253ha、生産量5,300トン、生産額50億円、品種は「宝交早生」120ha、「麗紅」105ha、その他「ダナー」「千鶴」「静宝」等とある。

この中の「千鶴」は本県の育成品種であり、当時デビューしたての新品種であった。国の品種登録データベースでは「果実の硬さは軟」「酸度は高」とある。数年前、県内の直売所で「千鶴」を発見し試食させていただいたものも、果肉は軟らかく、ほどよい甘さと酸味で濃厚な味わいであった（砂糖と牛乳が必要とまでは思わなかったが…）。直売所の農家のお母さんも「おいしいでしょう？柔らかくて日持ちしないけどね」とのこと。本品種は結局、主流にはならなかったが、それでもなお、愛着をもって栽培を続けてくださる生産者がおり、販売もされているのは、首都圏にあり直売が盛んな本県の強みだと思う。本品種以外にも、県内の直売所や観光いちご狩り園では様々な“レア品種”に出会うことができる。ぜひ多くの方々に知っていただき、味わっていただきたい。

一方、現在の市場流通において、いちごは輸送性と日持ち性を求めるために果肉は硬く、より多くの消費者の嗜好に合うように糖度は高く、酸味は低い又は無いものが歓迎される。市場関係者からは、千葉県もいちごの市場出荷を増やしてほしいという声を多くいただいているが、おそらくそれも“硬くて甘い”ものだろう。御要望にお応えしたいと思いつつ、“柔らかくて甘酸っぱい”いちごもいいものですよ、とも思ってしまう今日この頃である。

（帰ってきたクリスチーネ剛田）

IV 首都圏掲示板



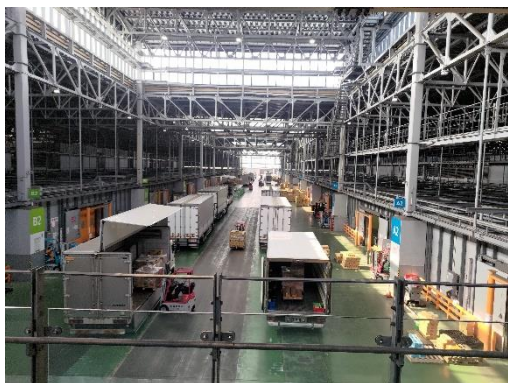
関東園芸振興連絡協議会による九州地方視察

1月29・30日、関東園芸振興連絡協議会※主催の県外視察研修会が開催されました。今年は担い手減少、物流問題、高温対策といった、各都県が近年共通で抱える課題の解決の一助とすべく、福岡市中央卸売市場、八代地域農業協同組合（JA やつしろ）等を視察しました。

福岡市中央卸売市場では、九州1位の青果取扱金額を誇る福岡大同青果との意見交換も行われ、九州地方では高温に伴う品目や定植スケジュールの見直しが各地で起きていること、高齢化等によりまとまった物量を確保できず、中央卸売市場への出荷を諦め、地方卸売市場のみの出荷とする産地も増えていること等がわかりました。中でも、「品目転換においては、転換先の品目をただ販売するだけでなく、消費拡大に向けた調理法等食べ方の提案までが我々市場の使命と考えている」という発言が印象的でした。

JA やつしろでは、定植期～収穫初期の高温による裂果や黄変果に悩まされる中、年内出荷量の確保が近年の至上命題となっており、ハウスの被覆を剥がした状態での定植や、新品種の導入等による生産面での対策を行っていました。また、中央トマト選果場では、全国トップの産地として、全国の食を支えるために選果及び物流のシステムを構築していることがうかがえました。

視察を経て、改めて産地振興による生産力確保を迅速に進める必要があると感じました。



福岡市中央卸売市場

左右の定温庫に荷下ろし。トラックは一方通行で、待ち時間を削減。



JA やつしろ 生産者K氏ほ場

いつもは晴れる日が少なく、今年は「八代らしからぬ冬」とのこと

※関東各都県行政担当者、全農県本部担当者を会員とした協議会で、青果物流通に関わる関係機関（農林水産省本省、関東農政局等）、卸売業者と青果物流通に関わる定期的な情報交換会等を行っている。



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やJA全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先 : nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。